

# Huan Giap 先生の粒子線治療トレンドセミナー

## 「Next Generation Particle Therapy」

日時 2015年8月11日(火曜日) 18時-20時

場所 〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1

グランフロント大阪 北館 B2F

コングレコンベンションセンター ルーム 7

TEL 06-6292-6911

<http://www.congre-cc.jp/access/>



粒子線治療のトレンドは変曲点とも言われます。この5月には San Diego で世界 PTCOG と米国 PTCOG が合同開催され参加者千人超の記録的な盛況でした。Giap 先生はその会長をつとめられたばかりです。5月は ICR が重なり PTCOG に参加できなかった先生も多かったと存じます。この Huan Giap 先生の来日の機会をとらえ、会長の話伺える場を設けたく、北斗病院放射線治療科、大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻医用物理工学講座、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン、日本学術振興会先端研究拠点事業、和歌山県立医科大学放射線科が主催となり、三菱電機株式会社の後援を得て、グランフロント大阪で表記の講演会の運びとなりました。

Giap 先生は世界の現在の粒子線治療の現況・問題点・今後の展望について、いまもっとも明るい立場です。5月の PTCOG では Spot Scanning 技術の限界と克服もホットな話題の一つでした。それらを総括し、次世代にはどのようなシステムが必要になるか、人にほんとうに優しい粒子線治療は、どのような形であるべきか、新しい展望を広い視野からの、ストレートでハートのあるお話をお伺いしたいと思います。

この時期、皆さまにおかれまして、なかなか時間がとれないかと思いますが、海外からも参加者の予定を戴き、どうか奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

主催者一同

主催 北斗病院放射線治療科

和歌山県立医科大学放射線科

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻医用物理工学講座

文部科学省 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン -- 地域・職種間連携を担うがん専門医療者養成 --

日本学術振興会 先端研究拠点事業 「医学物理研究教育拠点の形成」

後援 三菱電機株式会社

事務局 北斗病院放射線治療科 岸 和史

090-4494-1189, 050-5539-5390 (skyoe), 0155-48-8000 (北斗病院)

がんプロ 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 小泉雅彦、高階 正彰

tel: 06-6879-2570, -2615, -2564, fax: 06-6879-2564

# Huan Giap 先生の粒子線治療トレンドセミナープログラム

## 「Next Generation Particle Therapy」

講演会次第 (使用言語：英語)

18:00 Opening/司会

社会医療法人北斗 北斗病院 副院長・放射線治療科 部長 岸 和史

18:01 **Gel Spacer, for Particle Therapy**

北斗病院放射線治療科 岸 和史

18:07 **Biological Information Guided - Radiotherapy for advanced hepatoma: efficacy of SPECT using Tc-99m-GSA**

和歌山県立医科大学放射線科 准教授 園村哲郎

18:15 **JSPS core-to-core program - Forming Research and Educational Hubs of Medical Physics -**

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻医用物理工学講座 教授 小泉雅彦

18:25 **What's our new for the Next Generation Particle Therapy**

三菱電機株式会社

18:35 **Next Generation Particle Therapy**

- Particle Beam Therapy in the U.S.: Current Status and Future Direction -

Scripps Proton Therapy Center 教授 Huan Giap

19:35 Discussion

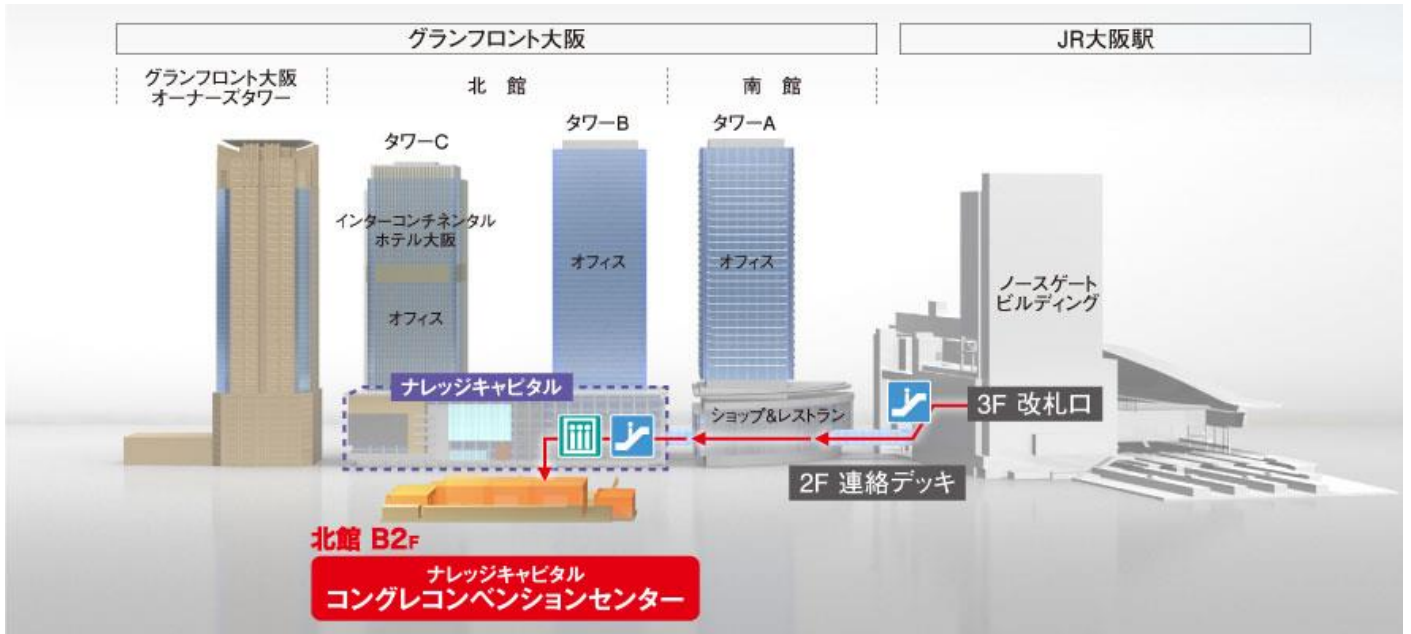
19:45 Closing

## Giap 先生について

Huan Giap, MD, PhD

現職: Scripps 陽子線治療センター、消化器・肺・乳腺部門長、および臨床研究ディレクター、San Diego, CA 92121, USA, University of California at San Diego 放射線医学および応用科学分野教授。PTCOG((Particle Beam Therapy Co-Operative Group)) 出版委員会副議長、Co-Chair of the Publication Committee of PTCOG, International Journal of Medical Physics, Clinical Engineering, and Radiation Oncology 編集長。

経歴: 1986年にTexas A&M University 原子工学科優等卒業、1994年MDACCにてMDと医学物理PhD取得。1993年AAPM青年研究者賞。Loma Linda大学陽子線治療レジデント。1998-08年Scripps放射線治療センターにてvascular brachytherapy to prevent coronary artery restenosis, biophysical modeling, radio-labeled antibody, Stereotactic Radiosurgery, partial breast irradiation, radio-embolization with Y-90 microspheres等。The Scripps Research Institute Skaggs Scholar。http://www.thetcr.org/user/view/1141



## 電車をご利用の場合

JR「大阪駅」より徒歩 3 分

地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩 3 分

阪急「梅田駅」より徒歩 3 分

阪神「梅田駅」より徒歩 6 分



〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1

グランフロント大阪 北館 B2F

コングレコンベンションセンター ルーム 7

TEL 06-6292-6911

<http://www.congre-cc.jp/access/>